

一般社団法人 日本老年薬学会 2019年度 第1回 公開シンポジウム

高齢者の医薬品適正使用

～連携の中での情報提供と処方提案～

高齢者に対する適切な薬物治療の実践を医師と薬剤師が協働

2019年6月9日(日) 10:00～13:00(開場9:30)

仙台国際センター 会議棟 3F 白樫

定員:200名 / 会員・非会員(医療関係者):無料

10:00～11:00 特別講演

「高齢者の医薬品適正使用の指針(総論編、各論編)」

秋下 雅弘 (東京大学医学部附属病院老年病科 教授、本学会代表理事)

厚生労働省 高齢者医薬品適正使用ガイドライン作成ワーキンググループが作成している「高齢者の医薬品適正使用の指針(総論編)(各論編)」について、同ワーキンググループの主宰秋下先生に解説していただきます。

11:00～13:00 シンポジウム

座長 小島 太郎 (東京大学医学部附属病院老年病科 講師)

溝神 文博 (国立研究開発法人 国立長寿医療研究センター薬剤部)

1. 薬剤師職能見える化の取り組み－薬局薬剤師による有害事象回避のためのプロトコール策定の試み－

佐々木孝雄 (宮城県薬剤師会 会長)

2. 薬局薬剤師の処方提案から減薬に至った事例

町田 和敏 (ハロー薬局 (岩手県釜石市))

3. トレーシングレポートを利用した医薬連携と地域医療連携システムの活用とその課題

松浦 正樹 (東北大学病院薬剤部 副薬剤部長)

※日本老年薬学会単位シール(2単位)配布

※日本薬剤師研修センター研修認定薬剤師制度の受講シール(2単位)、日病薬病院薬学認定制度研修単位シール(2単位:カリキュラムV-3)配布予定(どちらか一方選択)

学会ホームページより、事前申し込みをお願いします。

当日、席に余裕がある場合、事前申し込みしてない方もご参加が可能です。

学会ホームページ <http://www.jsgp.or.jp/index.html>

日本老年薬学会

検索

学会年会費 [一般会員]5,000円/[学生会員]1,000円

共催:宮城県病院薬剤師会、後援:宮城県薬剤師会